



連載コラム

# 国際交流員の活動日誌

vol.5

伊達市初の国際交流員ジェニファー。市民が身近に英語に触れることができる環境づくりを目指し、日々取り組んでいる内容や、アメリカの文化についてお伝えします。

## 夏の嵐を乗り切る

### Weathering the Summer Storms

今月は雨について書きたいと思います。

ニューヨークには梅雨がありませんが、夏の暑い日に雷雨が定期的に発生します。多くの人はテラスや窓から雷を見て過ごし、光ってから雷鳴が聞こえるまでの時間を計ります。その時間で雷が落ちた所からの距離がわかるので、安全のために役に立ちます。

皆さんは雷が鳴ったらどうしますか？①へそを隠す②机の下に隠れる③布団の中にもぐる、などでしょうか。ちなみに、アメリカでは誰もへそを隠しません。雷が鳴った時にへそを隠すのは、日本独自の風習ではないでしょうか。でも、私は幼い時、雷が鳴るとバスタブの中によく逃げ込みました。

日本には、「雷が鳴ったらへそを隠す」や「靴を飛ばして天気占い（靴を蹴り飛ばして、靴が表を向いたら「晴れ」、横向きだったら「曇り」、裏を向いたら「雨」）といった天気に関する迷信があります。例えば、「口笛を吹くと嵐が来る」や、「朝焼けは雨、夕焼けは晴れ」というものがあります。

ところで、ニューヨーク旅行を考えている人はいますか？もし、旅行中に雨や雷だった時のおすすすめスポットを紹介します。

まずは美術館・博物館巡り。世界最大級の広さを誇るメトロポリタン美術館や、大きなクジラのオブジェがあるアメリカ自然史博物館、映画「ゴーストバスターズ」が好きな人には、ニューヨーク公共図書館がおすすめです。また、ブロードウェイ・ミュージカル鑑賞やニューヨークフィルのコンサートに出かけてみてはいかがでしょうか。

ただし、夏の暑い時期にニューヨークの地下鉄を利用するときは注意が必要です。電車内は涼しいのですが、駅のホームは空気がこもり外より暑くなりますので、気を付けてください。暑い日が続きますので、水分補給を忘れずにしてくださいね。

#### Words for Rainy Days

猫と犬が降ってくる？今月は「雨の日の言葉」を紹介します。

#### It's raining.

「雨が降ります」という意味です。

Let's speak English !!

#### Don't forget your umbrella!

「傘を忘れないでください！」と言う意味です。出かける前にひとこと声をかけてあげましょう。



#### It's raining cats and dogs.

これは直訳すると「猫と犬が降ります」ですが、「雨が激しく降っています」もしくは「大雨です」という意味になります。



アジサイはニューヨークでも楽しめます

Hydrangeas are also enjoyed in New York.